

## 第2 業務仕様書（案）

### 1. 背景・目的

独立行政法人国際協力機構（以下「機構」という。）は1954年より、年間約8,000名の開発途上国人材（研修員）を来日させ、研修員受入事業を実施してきた。しかし、今般のコロナウィルス拡大に伴い、2020年度の研修員来日が事実上困難となった。検討の結果、来日不可の代替として「遠隔研修」を実施することになり、遠隔研修の実施に向けた態勢を構築する必要が生じた。

遠隔研修とは、研修員が来日するのではなく、研修参加国に居ながら本邦技術研修（以降、「研修コース」という。）に参加出来ることをいい、大きく分けて3種類の受講スタイル（E-learning型、課題・添削型、Webinar型）が存在する。なかでも研修参加国との時差に影響を受けづらいE-learning型（※）を採用することが一定程度予定されている。

他方、各研修コースにおいては、従来講師が対面で研修員に講義や演習等を行ってきたことから、映像教材が不足している実態がある。機構や研修受託機関による制作では技術的にも実施体制上にも限界があることから、映像教材の作成・編集部分に特化した映像制作業者に業務委託することで、研修コースを円滑に運営・実施することを目的とする。

（※）E-learning型：研修毎にPPTスライドや映像教材をプラットフォーム上にアップロードし、研修員が閲覧して自己学習する受講スタイルのこと。

### 2. 発注に関する概要（予定業務量）

#### （1）研修コース数

6コースの遠隔研修にて発注予定（増減の可能性有）。

発注予定の研修コース		
NO.	研修コース名	研修実施時期
1	高品質種子の供給のための植物品種保護制度及び種子の品質管理制度	2020年12月～2020年12月
2	国家基準点管理の効率化と利活用	2021年1月～2021年1月
3	アフリカ地域 小規模農家のためのアグリビジネス振興	2021年2月～2021年2月
4	小規模農家の生計向上のための野菜生産技術	2021年2月～2021年9月
5	天水稲作のための稲栽培・種子生産及び品種選定技術	2021年3月～2021年11月
6	学校体育	2021年度に実施（※）

※No.6の学校体育コースは2021年度に実施予定だが、映像教材は2020年度中に作成予定。

(2) 業務の種類及び数量 (計 4 種類、33 件の予定。以下表を参照)

- (ア) 動画データの編集のみ : 14 件 (映像元データは事前に撮影済み。)
- (イ) 講義の記録映像制作 : 6 件
- (ウ) 講義の記録映像制作+翻訳 : 5 件
- (エ) 演習・視察の記録映像 : 8 件

発注の種類及び数量	
(ア) 提供動画データの編集	数量
提供 : 1本あたり45分程度の動画データ。 編集 : タイトル画面追加、音声なし部分の削除、 スクリーン資料と提供PPT資料との差し替えなど簡易な編集。 一部動画データを数本に区切って分割編集・分割納品を希望する場合あり。	14
(イ) 講義の記録映像制作	数量
撮影 : 1本あたり45分程度の撮影。 講義は講師1名がスクリーンを使用し説明を行うシンプルなもの。 受講者視点での記録映像を希望。 編集 : タイトル画面追加、音声なし部分の削除、 スクリーン資料と提供PPT資料との差し替えなど簡易な編集。 一部動画データを数本に区切って分割編集・分割納品を希望する場合あり。	6
(ウ) 講義の記録映像制作+翻訳	数量
撮影 : 1本あたり45分程度の撮影。 講義は講師1名がスクリーンを使用し説明を行うシンプルなもの。 受講者視点での記録映像を希望。 編集 : タイトル画面追加、音声なし部分の削除、 スクリーン資料と提供PPT資料との差し替えなど簡易な編集。 一部動画データを数本に区切って分割編集・分割納品を希望する場合あり。 翻訳 : 講師の説明 (説明スピードは通常) について、 日本語→英語への翻訳及びナレーション吹き替え。	5
(エ) 演習・視察の記録映像	数量
撮影 : 1本あたり45分程度の撮影。 演習は実験室や屋外で講師1名が説明を行うなもの。 講師以外の被写体 (作物・実験器具等) のアップ映像を撮影。 視察は屋内外ともに可能性あり、視察先担当者が講師となり、 視察先の圃場、作物、展示物等を撮影する。 演習・視察ともに、受講者視点での記録映像を希望。 編集 : タイトル画面追加、音声なし部分の削除、 提供PPT資料があれば、差し替え等の簡易な編集を行う。 一部動画データを数本に区切って分割編集・分割納品を希望する場合あり。	8

※数量は各研修コースの需要により増減の可能性があるので、項番3のとおり単価契約の形態を取ることとし、発注の種類 (ア) (イ) (ウ) (エ) ごとの単価に、各々の実績件数を掛け合わせて精算を行う。

※発注の種類 (イ) (ウ) (エ) には撮影 (ロケ) も含まれるが、撮影日数の考え方

は以下の通りとする。

i) 業務（イ）：1 件あたり 0.5 日 想定数量（6）×0.5＝3.0（日分）

ii) 業務（ウ）：1 件あたり 0.5 日 想定数量（5）×0.5＝2.5（日分）

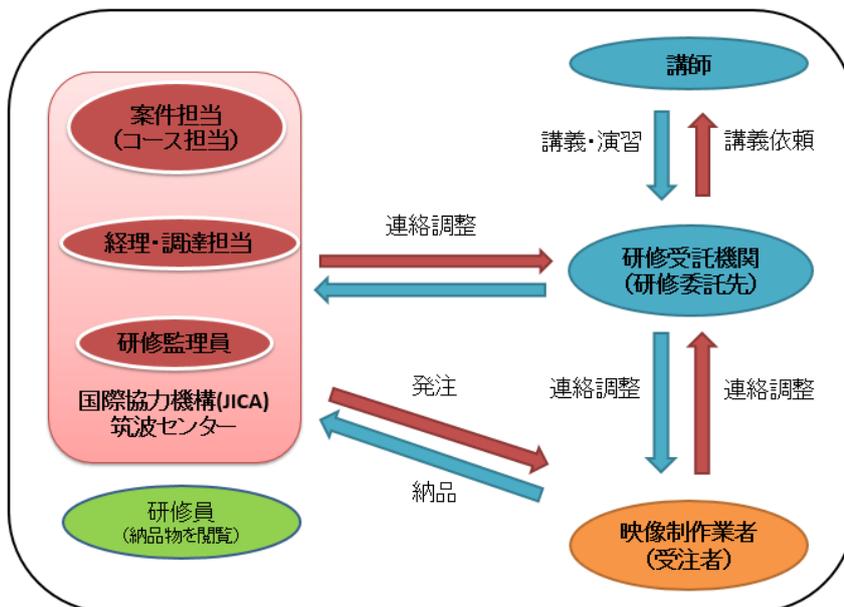
iii) 業務（エ）：1 件あたり 1 日 想定数量（8）×1.0＝8.0（日分）

これは、撮影 1 件にかかる拘束時間（移動・準備・リハーサル・本番・片付け等）が業務の種類によって異なることが想定されるためである。

### （3） 研修コースに携わる関係者

以下図のとおり、受注者は関係者との連絡調整を行いながら業務を遂行する。

（図） 本件で想定される関係者相関図（イメージ）



### 3. 契約期間、契約方法

2020 年 11 月上旬から 2021 年 3 月 31 日まで。単価契約。

### 4. 業務の内容

#### （1） 名称

2020 年度遠隔研修における映像教材作成業務

#### （2） 業務実施項目

##### ① 映像作成依頼（発注）に対する受付

機構は受注者に対し、映像作成依頼（発注）に係る概要情報（撮影期間、撮影場所、件数、撮影イメージ等）を提供する。受注者は概要情報を把握し、発注を受け付ける。発注時期は各研修コースの実施期間によって異なるため、各研修コースの案件担当から受注者に対し、撮影・編集作業に支障が出ないように、前広に発注を行う。

##### ② 事前打合せへの参加・実施体制・提出期限について

- (ア) 機構は受注者に対し、事前打合せへの出席依頼を行う（上記①と同タイミングになる可能性が高い）。受注者は事前打合せに出席し、具体的に必要な人員・機材等を確保する。事前打合せは対面もしくは Microsoft Teams 等のツールを利用して行う。
- (イ) 受注者は、研修コース毎に同一の担当者に対応する体制が望ましい。
- (ウ) 事前打合せの出席者には研修受託機関の担当者も含まれるが、映像教材撮影に関する知識が十分でないことが予想されるため、受注者は必要に応じて撮影のニーズに対する技術的な補足を行う。
- (エ) 機構は個々の発注について提出期限を設け、受注者に提示する。目安は撮影日から 2 週間以内だが、機構及び受注者はよく協議した上で、双方に無理のない提出期限を確定し、受注者は締切日までに納品を行う。

### ③ 関係者との連絡調整

- (ア) 機構・研修受託機関・受注者間で連絡調整を進め、撮影当日に備える。
- (イ) 各講師との日程調整は研修受託機関が行うが、講師の都合で撮影日が当初予定から変更になる場合もあり得るため、柔軟に対応する。

### ④ 撮影当日の対応（編集のみの作業の場合は割愛）

- (ア) 受注者は指定された場所に赴き、撮影を行う。撮影場所は機構の筑波センター（茨城県つくば市）近辺が主に想定されるが、講師の勤務地や視察先如何では東京都内及び茨城県隣県で実施する可能性もある。
- (イ) 受注者は撮影機材のセッティング後、講師と撮影の流れを確認し、リハーサルを行う。講師は撮影慣れしていないことが予想されるため、視線や音量、話すスピード等についても確認の上、本番に臨む。
- (ウ) 撮影本番においては、後に編集作業を行うことも想定し、「通し」で撮影することが想定されるが、講師の都合により適宜休憩を取るほか、講義時間を分割して撮影する等、工夫を行う。
- (エ) 撮影者の交通費ならびに諸経費については、各単価に含むものとする。

### ⑤ 撮影後の編集作業

- (ア) 受注者は項番 2. (2) で指定されたとおり、編集作業を行う。その際、以下について留意する。
  - i) 講義タイトル・講師名（視察先名）は掲載必須とする。
  - ii) 音声無し部分を削除し、不必要な間（ま）をなくす。
  - iii) 講師の声がクリアに聴こえるよう、整音作業を行う。
  - iv) 講師が講義のどの部分を説明しているかが分かるよう、講師画面と講義資料(Microsoft Power Point を想定)との画面差し替えを行う（講師の画面を右隅または左隅に小さく表示し、PPT を大きく見せることも可）。
- (イ) 場合により、納品データを分割して納品する可能性があるが、その場合でも、

数量の単位は 1 とする（分割後の数量にはしない）。

⑥ 納品方法

- (ア) データ納品は mp4 形式での納品を原則とする。
- (イ) データ納品のパターンは以下のとおり。
  - i) GIGAPOD（機構が外部関係者と使用している大容量データ共有サイト）
  - ii) 機構から指定の場所に格納する。※GIGAPOD への格納方法は、契約締結時に機構から説明する。  
※上記 i)～ii)以外の納品方法が考案された場合も、関係者間の協議の結果、双方に支障がなければ、受注者が対応することとする。
- (ウ) 受注者はデータ納品後に修正を求められる場合があるが、その場合は必要とされる修正作業を行い、再度納品を行う。
- (エ) 受注者はすべてのデータ納品を提出した後、10 営業日以内に全データを DVD-R に保存し、月別の実施内容、件数を記載した業務完了報告書とともに機構へ提出を行う。

⑦ 著作権及び納品データの保存年限について

- (ア) 本件に係る著作権は、完成した映像教材が納品された時点で受注者から機構に移行（譲渡）する。
- (イ) 完成した映像教材のデータ保存年限は契約履行期間最終日から 1 年間とし、受注者にて保管する。機構からの求めにより提出が必要な場合には、受注者は上記 4. (2) ⑥ (イ) のとおり、指定された方法で提出を行う。

(3) 成果品

- ① 納品データ（4. (2) ⑥ (ア) ～ (ウ)）
- ② DVD-R（4. (2) ⑥ (エ)）
- ③ 業務完了報告書：（4. (2) ⑥ (エ)）

5. 入札金額積算方法

- (1) 本仕様書中の「項番 2.」及び「項番 4.」に基づいて経費を計上し、別紙 1 に入札金額を記載してください。
- (2) 入札書に記入する金額は、消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、消費税額等に相当する額を除く金額を記載してください。但し、本契約は単価契約のため、回数及び数量に増減があった場合についても、単価の変更は行わないことに留意願います。

別紙 1 入札金額積算用様式

以上